



三島 慎次郎

ジャパンマリンユナイテッド 株式会社
代表取締役社長 (CEO)

ジャパン マリンユナイテッド

造船業界のリーディングカンパニーを目指し、
「技術」と「ものづくり」で
社会の発展に貢献します

国内造船会社として、「開発・技術力」、「営業力」、「研究設備」など最大級の陣容と規模を活用し、商品ラインアップの拡充を図るとともに、省エネ・環境負荷低減技術の開発にいち早く取り組み、お客様から高い評価をいただいております。今後もお客様のニーズに応える優れた性能と品質の船をタイムリーに提供し、国内海事クラスターの一員として、海上物流と海上安全に貢献してまいります。

最新鋭の低燃費・低CO₂排出自動車運搬船竣工

統合により充実した開発・設計力を武器に取り組んだ戦略商品の建造が各事業所でスタート。2016年2月には自動車運搬船 (PCTC) の1番船、続いて14,000TEUコンテナ船を無事に引き渡しました。



有明事業所で建造した川崎汽船向けの自動車運搬船「DRIVE GREEN HIGHWAY」は、パナマ運河拡張に対応した幅広新船型の次世代型自動車運搬船です。大幅な積載車両数の増加を実現しながら、低燃費技術を採用することにより、既存船対比で輸送車両1台あたりのCO₂排出量を約25%削減します。積載貨物は一般的な乗用車のみならず重機類・鉄道車両なども搭載可能なデッキ構成となっています。本船は川崎汽船が立ち上げた「DRIVE GREEN PROJECT」のフラッグシップとして、環境性能に特化する機器を搭載する次世代の低燃費・低CO₂排出船です。

「Sea-Navi®」が優秀省エネルギー機器表彰「資源エネルギー庁長官賞」を受賞

当社が開発した運航支援システム「Sea-Navi®」は、第36回 (平成27年度) 優秀省エネルギー機器表彰 (一般社団法人 日本機械工業連合会主催) において、「資源エネルギー庁長官賞」を受賞しました。

「Sea-Navi®」は、風・波・海流などの悪影響が少ない航路を探索して運航時の省エネルギーを実現するシステムです。海気象予報データと高度な性能推定法を用いた高精度

の燃料消費量推定とオリジナルの探索手法を組み合わせることにより航路を最適化し、実海域運航時の燃料消費量を大きく低減します。これまで多数の当社建造船に搭載され、従来運航法に比べ年平均2~5%の燃料消費量低減効果が確認されています。また本システムは、CO₂、NO_x、SO_xなどの有害排気物質排出量も低減し、地球環境改善に寄与しています。

Highlights 2015

- 2015年
- 6月 ● フィリピン共和国向け多目的船10隻受注
 - 7月 ● 松本光一郎、海洋立国推進功労者表彰 (内閣総理大臣賞) を受賞
● 豊田昌信と新谷琢磨が海事関係功労者 (国土交通大臣) 表彰を受賞
 - 8月 ● 平成24年度計画ヘリコプター搭載型護衛艦 (DDH) 「かが」進水
 - 9月 ● 平成27年度計画護衛艦 (27DDG) を受注
 - 11月 ● 新谷琢磨、ものづくり日本大賞 (内閣総理大臣賞) を受賞
 - 12月 ● ツバル向け貨客船「NIVAGAⅢ」引渡し
- 2016年
- 2月 ● 低燃費・低CO₂排出自動車運搬船「DRIVE GREEN HIGHWAY」命名・引渡し
● 14,000TEU型省エネコンテナ船「NYK BLUE JAY」引渡し
● 「Sea-Navi®」が優秀省エネルギー機器表彰で「資源エネルギー庁長官賞」を受賞